

●インドネシア Tangsi Jaya PJ 活動 (2018-5-10)

セリウエ、タンギシジャヤと同様な E3i(エネルギー、経済、環境)独立村を同州内に広げるための共同研究が、西バンドン州局と DPU との間で進められることになりました。



MOU 調印式



E3i プレゼンの様子

上記と並行して、今回と同様なスキームのプロジェクトがないか、ダルマプレサダ大学院関係者が調査していましたが、有力な案件が 2 件程度あり、今後検討を進めて行くことになりました。

●霊山プロジェクト 伊達市小国小学校環境教育 (2018-5-11)

過去に 8 回小国小学校で環境教育をしてきましたが、この度、当協会正会員 野池東北大学名誉教授のご友人が、羽生結弦選手に霊山プロジェクトならびに小国小学校の環境教育等の活動を説明したところ、すごく感銘され機会があればぜひ訪問したいとの事でした。

記念に盾を頂きましたので 5 月 11 日に小国小学校校長に贈呈致しました。

また川俣町山木屋地区は冬に田んぼに水を張りスケートリンクを作りみんながスケートを楽しんでいます。

ここには浅田真央選手が遊びに来ています。霊山プロジェクト春集いの一環で REPA 関係者が 5 月 12 日に、この場を見学に行きました。



野池氏と小国小学校校長



山木屋田んぼスケートリンク

● 霊山プロジェクト春の集い (2018-5-11,12)

「霊山プロジェクト春の集い」は、5月11、12日で霊山町山下公民館他で開催されました。当協会の最注力技術のひとつである1000lit容量の有機性廃棄物のメタン発酵装置と吸着型ガスホルダの見学と、佐藤茂夫理事による技術説明、今後の展開の紹介がなされました。将来は霊山モデルとなります。

次に野池達也正会員(東北大学名誉教授)による「再生可能エネルギーの世界の動向等」の話題提供がなされました。最後に大沼霊山プロジェクトリーダーより、霊山道の駅の紹介と、現地見学が行われました。二日目は霊山PJ八嶋メンバーによる、飯館村、川俣町山木屋地区周辺の案内がありました。



1000Lメタン発酵装置本体上部



霊山モデル見学会風景



講演・意見交換会



佐藤茂夫理事 メタン発酵装置等の紹介



野池達也氏 再生可能エネルギーの動向



大沼現地リーダーによる霊山道の駅紹介

●REPA 第 14 回ゴルフコンペ開催 (2018-5-24)

5 月 24 日(木)、快晴の下、恒例の REPA 第 14 回ゴルフコンペがムーンレイク市原で開催されました。難コースに苦戦した人もいましたが楽しくプレーできました。スコアは 90 台から 150 台と幅が広いです。

●2018 年環境展に日本ユニテック出展 (2018-5-22)

5 月 22～25 日に、東京ビッグサイトで 2018NEW 環境展が開催されます。当協会賛助会員であります LIPP/日本ユニテック株式会社が、東1ホール小間番号 E130 にメタン発酵装置関連の出展を致しますので是非お立ち寄りください。